

## 平成29年度 子宮がん検診の実施結果概要

※平成16年4月末より、がん検診の指針が「30歳以上逐年検診」から「20歳以上隔年検診」へ改正。

※平成20年度より、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更。  
推計対象者数＝市町村人口－(就業者数－農林水産業従事者数) 平成28年国勢調査結果より

※受診率＝(当該年度受診者+前年度受診者－2年連続受診者)÷対象者数 により算出。

※受診者数及び受診率については、20～69歳を対象とした数値である。下段に20歳以上を対象とした数値を参考値として記載。また、それ以外は20歳以上を対象とした数値である。

※檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は、平成28年国勢調査による市町村人口が公表されていないため7町村については、以下の数値を用いている。

- ① 「総人口(4月1日現在)」は、平成29年4月1日現在の推計人口(県統計課作成)による
- ② 「対象者数」は、平成22国勢調査の人口を用いて算出したものである

### 1 受診者及び受診率(20～69歳)

(表1)部位別

	年齢区分	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
子宮頸部	20～69歳	55,702	43.9	52,474	42.6	▲ 3,228	▲ 1.3
	20歳以上	66,941	26.3	64,917	25.9	▲ 2,024	▲ 0.4

・子宮頸部がん検診の受診者数は、前年度より3,228名減少し、受診率が1.3ポイント減少した。

(表2)集団・施設検診別(20～69歳、20歳以上、子宮頸部がん検診のみ)

	年齢区分	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
集団検診	20～69歳	15,945	11.0	14,026	10.7	▲ 1,919	▲ 0.3
	20歳以上	20,802	7.2	18,969	7.1	▲ 1,833	▲ 0.1
施設検診	20～69歳	39,757	32.4	38,448	31.9	▲ 1,309	▲ 0.5
	20歳以上	46,139	18.9	45,948	18.9	▲ 191	▲ 0.0

・集団検診・施設検診ともに前年に比べ受診者数ならびに受診率が減少している。

### 2 要精検率、精検受診率(20歳以上)

(表3)部位別

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	要精検率 (%)	率 (%)	要精検率 (%)	率 (%)	要精検率 (%)	率 (%)
子宮頸部	1.1	93.2	1.2	91.5	0.1	▲ 1.7

・子宮頸部検診では要精検率は0.1%増加し、精検受診率は1.7ポイント減少している。

(表4)集団・施設検診別(20歳以上、子宮頸部がん検診のみ)

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況	
	要精検率 (%)	率 (%)	要精検率 (%)	率 (%)	要精検率 (%)	率 (%)
集団検診	0.6	92.5	0.8	94.6	0.2	2.1
施設検診	1.4	93.4	1.4	90.7	▲ 0.04	▲ 2.7

・精検受診率は、集団検診で2.1ポイント増加し、施設検診では2.7ポイント減少している。

### 3 がん発見数・がん発見率(20歳以上)

(表5)部位別

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
子宮頸部	17	0.03	12	0.02	▲ 5	▲ 0.01

※平成29年度集計より子宮頸がん検診で発見された子宮体がんはがん発見数に含んでいない。

(表6)集団・施設検診別(20歳以上、子宮頸部がん検診のみ)

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
集団検診	3	0.01	2	0.01	▲ 1	0.00
施設検診	14	0.03	10	0.02	▲ 4	▲ 0.01

・がん発見数は、集団検診・施設検診ともに減少している。

### 4 陽性反応的中度

(表7)集団・施設検診別(子宮頸部がん検診のみ)

	平成28年 度 (a)	平成29年 度 (b)	前年度からの伸び状況 (b-a)
20～69歳	1.79	1.37	▲ 0.42
20歳以上	2.25	1.55	▲ 0.70

### 5 その他参考(20歳代の受診状況・結果)

・平成16年4月末の指針改正により、20歳以上が検診対象となったため、20歳代の受診状況を以下にまとめる。

(表8)20歳代(20歳～29歳)、子宮頸部がん検診のみ

	平成23年 度 (参考)	平成24年 度 (参考)	平成25年 度 (参考)	平成26年 度 (参考)	平成27年 度 (参考)	平成28年 度 (a)	平成29年 度 (b)	前年度か らの 伸び状況 (b-a)
受診者数(人)	6,142	6,280	5,310	6,412	4,489	3,611	3,318	▲ 293
受診率(%)	34.5	33.7	21.70	34.4	31.3	28.9	25.6	▲ 3
要精検率(%)	2.1	2.4	2.3	2.6	3.0	3.3	3.2	▲ 0.1
精検受診率(%)	90.8	88.2	91.9	86.8	85.1	90.0	85.0	▲ 5.0
がん発見数(人)	8	4.0	2	0	0	1	1	0.0
がん発見率(%)	0.13	0.06	0.04	0.00	0.00	0.03	0.03	0.00

・全体的に減少傾向にある。